

新型コロナウイルス感染拡大防止に関するガイドライン

新型コロナウイルスの感染予防・感染防止が大会実施の最大の懸案となっています。つきましては、ここに示した内容について確認をお願いします。感染リスクを最小限に抑え、陸上競技大会が今後も継続できるようご協力ください。

○来場可能な人

選手、顧問、マネージャー等の関係生徒、競技役員、及び出場校から許可を得た関係者(※関係者の来場については別紙「有観客のガイドライン」を参照)。

○当日必要なもの

・参加同意書・体調管理チェックシート

当日競技に出場しないマネージャー、補助生徒も必要です。各校顧問が管理し、必要な場合は速やかに提出してください。チェックシートの確認で、発熱している生徒や感染の疑いがある生徒は参加させないことがあります。**チェックシートに関して学校で独自の様式がある場合は、それを代用しても構いません。参加同意書は1年間、体調管理チェックシートは1か月間、それぞれ各校顧問が保管してください。**

・ADカード

「B6,A6,はがき」サイズで作成し、首下げ式ホルダーに入れてください。ホルダーが手に入らない場合は、ADカードを役員が見えるように首から下げるように加工してください。選手用ADカード(競技へのアクセスが可能なもの)は各支部長よりお渡しします。補助員は当日配布される腕章で競技エリアへアクセス可能です。観客席へは支部大会のADカードを使用してください。

ADカードの不正使用が発覚した場合、対象校を以後の大会に参加させない場合があります。上記のものを当日忘れた場合は大会には参加できません。各学校は注意してください。

・マスク

不織布のものを用い、活動していないとき、座席にいるときは必ず着用して下さい。

・タオル

手洗い・洗顔後必ずご自分のタオルでお拭き取りください。その後必ず除菌・消毒をお願いします。

・消毒・除菌液

各校で用意をしてください。

・ビニール袋

マスク・ティッシュ・ボディーペーパー・ゴミ等の持ち帰りにお使いください。

○コーチング・観戦(応援)について

・顧問、指導者及び出場校から許可を得た関係者は、不織布マスク着用の上、**観客席での指導や助言、観戦**をお願いします。また、声を出しての声援や応援は禁止です。

・**観客席では、密を避けるために必ず他の人と座席を1つ以上空けて着席して下さい。**

※競技エリア(グラウンドレベル)で活動できるのは選手のみです。**顧問・指導者及び出場校から許可を得た関係者は、競技エリアに立ち入ることはできません。**

○食事について

- ・飲食物を手にする前には、必ず手洗い・手指消毒を行ってください。
- ・役員・選手とも、飲食場所は広さにはゆとりを持たせ、他の者と密になることを避けてください。
- ・大会中の飲食は必要最低限にとどめ、周囲の人となるべく距離を保ち、絶対に対面を避けて会話は控えてください。
- ・選手の飲食は参加校の責任においてさせるとともに、ゴミなどはビニール袋に入れて持ち帰ってください。飲みきれなかったスポーツドリンク等も捨てずに持ち帰ってください。

○入場について

例年通り 8 時 15 分から優先入場を正面入り口にて行います。その後一般入場を 8 時 20 分から同じく正面入り口で行います。バックスタンド側のゲートは 8:20～8:30 のみ開放します。そのほかの時間の入場は正面入り口のみとします。

○マスクについて

- ・招集所では必ず不織布のマスクを着用してください。着用できない事情がある場合は事前に総務に相談してください。
- ・フィールド競技の待機中は不織布のマスクを着用してください。
- ・トラック競技は競技終了直後に不織布のマスクを着用してください。フィニッシュ後に着用するマスクはフィニッシュライン付近に用意してあります。400mR の 1-3 走者は、競技後各自のスタート地点に戻り、速やかに各自の不織布マスクを着用してください。

○体調不良者について

競技中に、体調管理チェックシート（参加同意書）に記載されている項目に該当するような体調の異変を感じた場合、緊急な対応が必要と判断される場合は、関係の方が本部にご連絡をお願いします。その後の対応について個別にお知らせ致します。

○その他

- ・定期的にトイレを含む競技場内で除菌・消毒作業を行います。アレルギー等をお持ちの方は、ご自身で注意をお願いします。その他場内アナウンスや競技役員の指示に従ってください。
- ・今後の感染状況によっては、上記の内容を変更する場合があります。各大会前に東京高体連陸上競技専門部のHPで最新の情報を確認してください。

以上